

## 令和2年度 第16回「山島地区 まちづくり会議」概要

日 時：令和2年9月26日（土） 14：00～15：00

場 所：山島公民館

参加団体等：親和会、壮年会、JA 青年部、民生委員、山島ほたるの会、山島美しいまちづくり運動、体育協会、松南小学校 PTA、山島公民館、町会連合会など

### 発言【1】

学童保育について

#### 【市】

第2メルヘン児童クラブ（仮称）は、松南小学校内の一部を改修し、昨年12月に完成いたしました。現在、3月からの使用に向けて準備中です。

### 発言【2】

住みやすいと思ってもらえるような「まちづくり」と人口減少について

#### 【市】

国は、平成26年11月に「まち・ひと・しごと創生法」を施行し、人口減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保し、将来にわたって活力ある日本を維持することに国を挙げて取り組む「地方創生」の考えを示しております。

本市でも、国の方針に従って、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を作成し、具体的かつ実効性のある施策・事業を展開しております。

今年度からは第2期戦略を実施しており、各担当課において、ソフト・ハードの両面で取り組んでおります。

地域の維持・発展のためには、地域づくりの担い手の育成・確保が大きな課題の一つとなっており、市では市内外から定住をしていただくために、住宅の取得について平成24年度より奨励金制度を実施しており、平成27年度からは、社会動態において人口が増加に転じております。引き続き、住んでよかったと思っただけのような施策の継続に努めてまいります。

### 発言【3】

若い世代が生まれ育った場所に住めば、手厚い支援受けられるような地区の元気に繋がる取り組みの実施について

## 【市】

市では平成 27 年度から子育てしやすい環境と人口の増加を目的に「三世代同居・近居促進事業」を創設し、三世代で生活する方の住宅の取得等について費用の一部を補助しております。

## 発言【4】

- (1)避難所である山島台児童センター遊戯室の空調設備の設置について
- (2)地区としての防災計画と防災組織の充実及び避難所の設備と今後の運営について

## 【市】

(1)山島台児童センターの児童図書館・学習室・こどもふれあい研修室には空調設備が入っていますが、建物建設時（平成 11 年 3 月）のもので、21 年以上経過しています。

既存の空調設備の更新と併せて、児童センターとして遊戯室への空調設備の設置について検討いたします。

(2)避難所運営マニュアルに新型コロナウイルス感染症への対応を含めた見直しを行い、避難所の開設訓練を松任総合運動公園体育館で実施いたしました。

来年度までに改めてマニュアルを見直し、防災士や自主防災組織への周知を行い、訓練等にも有効に活用してまいります。

## 発言【5】

山島台の真ん中の交差点に信号機をつけてほしい

## 【市】

松南小学校 PTA の要望を受け、8 月 27 日に白山警察署・石川土木総合事務所・松南小学校のほか本市の土木課・地域安全課と共に通学路合同点検を実施し、当該箇所についても現地確認を行いました。その後、白山警察署へ今後の対応についての確認を行ったところ、現在、40km/h の速度規制が行われていることから、運転手への注意喚起を促すための標識を増設したとのことです。

その後、町内会と PTA から改めて要望がございましたので、11 月 2 日付で速度規制の実施についても併せて、白山警察署に対し要望いたしました。引き続き、通学路の安全のため要望してまいります。

## 発言【6】

- (1)若い人に雇用場の（働く場所）を

(2)住みよさランキングが1位から4位になったのは

**【市】**

(1)第2次都市計画マスタープランでは、山島工業団地の隣接エリアを工業団地の拡張の可能性がある区域に指定しております。

今後、他の地域を含め市全体の中で検討してまいります。

(2)「住みよさランキング」は、都市の“住みよさ”を公的統計を基に「安心度」「利便度」「快適度」「富裕度」の視点から20の指標について偏差値を算出しランク付けしたものです。

2020年版で4位となったのは一部の指標が変更となり、「持ち家世帯比率」が除外されたなど都市部の自治体が優位になったものと考えられます。引き続き“住んでよかった”と実感していただけるように努めてまいります。

**発言【7】**

松南小学校の通学路の速度制限のない道路について

**【市】**

松南小学校の速度制限については、昨年度も要望をいただいております、公安委員会への上申済みとの回答でした。

今年度も引き続き要望をいただいております、8月27日に白山警察署・石川土木・松南小学校のほか、市の土木課・地域安全課と共に通学路合同点検を実施し、現地確認を行ったうえ、白山警察署により標識が設置されました。

**発言【8】**

コミュニティバスについて

- ① 冬季間の山島台のバス停について
- ② 正規のルートを行っていないのでは

**【市】**

①現状では午前7時台に山島台を通る路線バスがあるため、同じ時間帯の南ルートでは山島台にめぐーるは停車していません。

コミュニティバスは路線バスが運行していないところを補う目的がある点をご理解いただき、路線バスのご利用をお願いいたします。

②今年度乗降調査をした際には、正規ルートを走行しており、またバス業者にも確認をいたしましたが、そのような事実はございませんでした。

万が一、誤ったルートを走行しているようであれば正規ルートを走行するよう指

導してまいります。

## 発言【9】

あさがおテレビの授業配信について

### 【市】

新型コロナウイルス感染症の影響により、全国で学校の休校措置がとられ、市では、あさがおテレビや市公式ユーチューブチャンネルにて各学年の授業を配信いたしました。

今後もインターネットを介した児童生徒への生活や学習支援が行えるよう、ハード面では一人一台の端末や貸し出しルーターの整備、ソフト面では教職員の日常的なPC活用によるスキルアップを推進してまいります。

また、GIGA スクール構想においては、端末は学校での使用が原則となっていますが、コロナ等による臨時休業の場合には持ち帰ることができるように想定しており、そのために順次機器の整備を行うとともに、校内外で双方向通信ができるよう個人アカウントを設定し授業等で利用するなど、ネット社会に対応した学習環境を提供してまいります。

## 発言【10】

40代50代や小学校の保護者世代の会がないが他の地区の例は

### 【市】

山島地区では、防災訓練や公園・公共施設の除草活動など、これまでの取り組みを発展させて、より多くの住民の参加を促すことで、まずは理解を深めるところから取り組まれておられます。

また、他の地区では、現在実施していない活動を補完する取り組みや、ホームページやSNSなどを使い若者の参加を促す取り組み、中には若者にプロジェクトを任せるなど、地区課題に対応した内容で取り組まれている事例もあります。

地域コミュニティ組織のネットワークを生かして他団体と連携することで、事業の集約や多世代交流などの質的向上が期待できます。

まずは、地区の現状把握や課題等を話し合うことが大切と考えております。